

R5年度 家庭学習についてのお願い

かほく市立外日角小学校 保護者様

★家庭学習の意義

小学校の学習は、中学・高校の学習につながる基礎的基本的な内容になっています。その中で、「音読すること」「文字（漢字）を丁寧に書くこと」「計算すること」などは、学習を支える大切な柱となります。しかし、学校だけでは時間が足りず、家庭の協力なくしては成り立ちません。「家庭学習の習慣化」が子どもたちの「確かな学力」を高めます。家庭学習の定着をめざして、生活習慣、家庭教育を見直し、家庭学習の内容や方法を考える参考資料として「家庭学習の手引き」を毎年配付しています。各家庭の事情や子どもの実態に合わせて、家での約束を家族で話し合いながら活用していただきたいと思います。

★計画的な学習を！

本校では、「計画的に学習できる子」をめざしています。「計画的に学習できる」とは、家庭学習がんばり週間での取組（自分で取り組む順番を決め、学習にしっかり取り組む）ができることです。1週間を「家庭学習週間」として取り組みますのでご協力お願いします。特に低学年では、お子様と一緒に取り組んでいただくと子どもたちの家庭学習の力が育まれると思います。

家庭学習のめやす

10分間×学年

※1・2年は20分。

- ・決まった場所で、一定の時間、学習に集中して取り組む。

学習環境を整えましょう

- ・テレビを消して学習する。
- ・目を守るためにより姿勢をとる。（適度な明るさも大切）
- ・机の上を整理整頓する。（持ち物の管理を）

◎**23日は家庭読書・ノーマティアの日です。**

（全校児童が家庭で読書をし、「お家で読書チャレンジ」に取り組みます。）

基本的な生活習慣を見直しましょう

- ・早寝、早起き、朝ご飯、朝の排便を心がける。
- ・テレビやゲームは時間やルールを決める。
- ・自分で教科書や学習用具を準備する。

家庭で話し合しましょう

- ・毎日継続して学習に取り組めるようにする。
- ・宿題は毎日必ず丁寧にし、中・高学年では、与えられた勉強だけでなく授業の予習や復習、自主学習にチャレンジさせる。
- ・子どものやる気を褒め、励ますことで「自ら学ぶ力」を育てる。